

平成30年度 佐久市  
電子メディア機器等に関するアンケート

佐久市の小中学生の電子メディア接触の状況

1 実施時期

○ 平成30年6月

2 対象学年等について

<保育園・幼稚園> 未満児、年少～年長

<小学校> 3年生以上児童 <中学校> 全校生徒

<保護者> 保育園・幼稚園の保護者 小中学校保護者

3 回答が得られた人数・回収率

<児童生徒>

小学校 3年 844人 4年 839人 5年 842人 6年 901人

3,426(回答数)/3,497(3年生以上児童数) 回収率 98%

中学校 1年 767人 2年 812人 3年 845人

2,424(回答数)/2,589(全生徒数) 回収率 94%

<保護者>

小学校 1年 645人 2年 679人 3年 616人 4年 640人

5年 635人 6年 685人

3,900(回答数)/5,252(全児童数) 回収率 74%

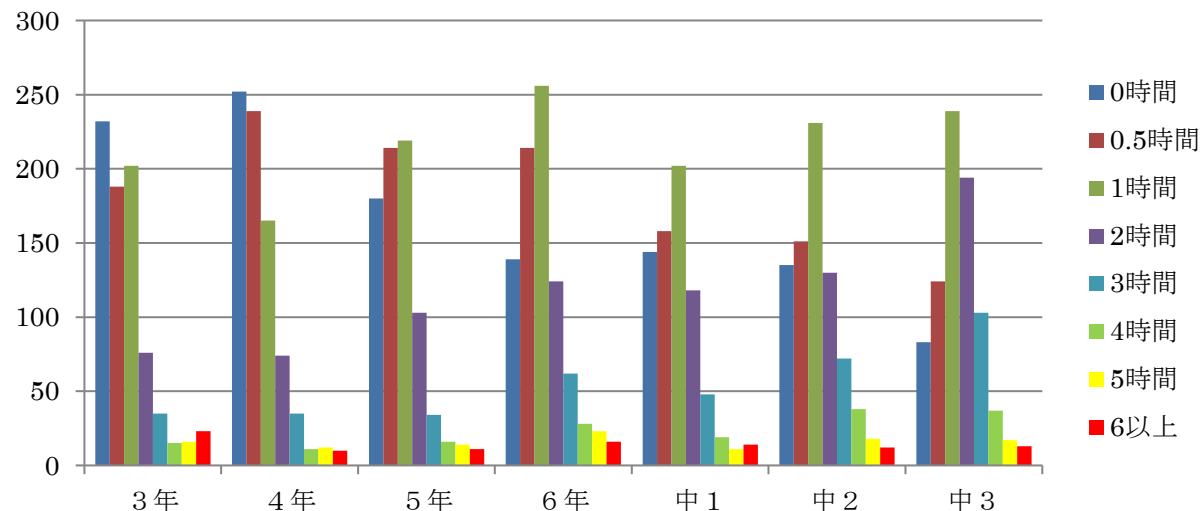
中学校 1年 591人 2年 632人 3年 640人

1,863(回答数)/2,589(全生徒数) 回収率 72%

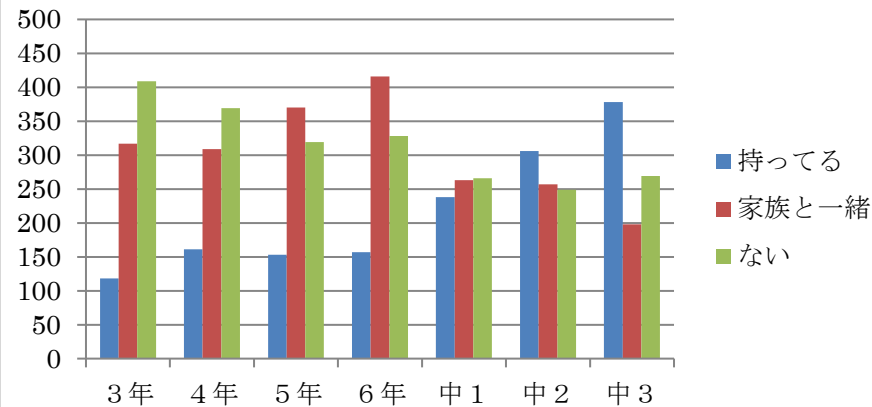
保育園・幼稚園 未満児 620人 年少 674人 年中 748人 年長 684人

2,726(回答数)/3,207(全園児数) 回収率 85%

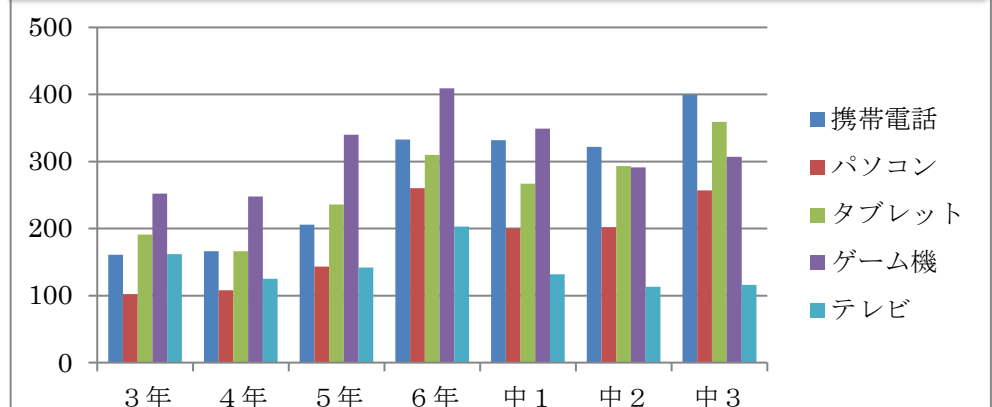
4 平日、平均でどのくらい電子メディア機器を使っているか?



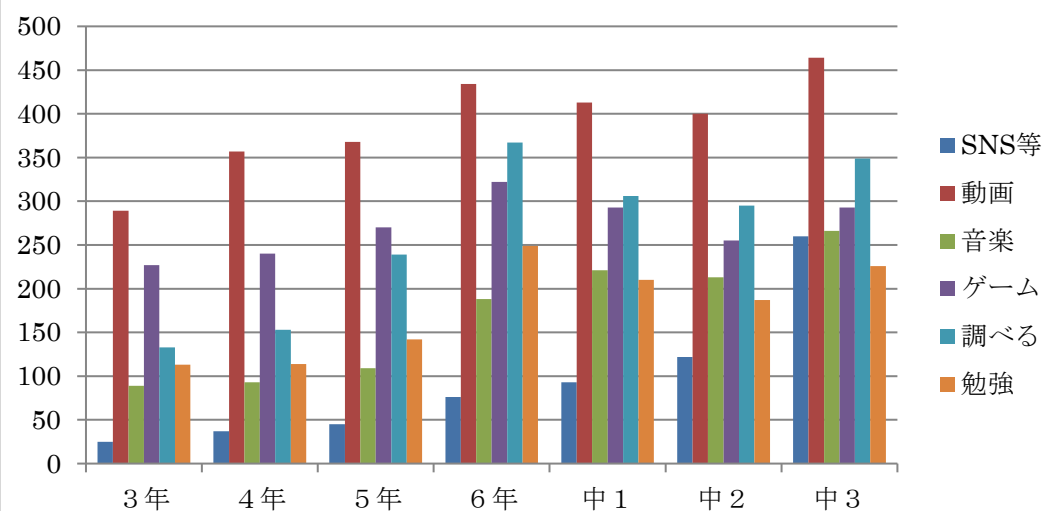
1 自分（児童生徒）が使える携帯を持っているか?



2 インターネットにつながるとき、どの方法でつながるか?



3 家のパソコンやタブレット等でよく使うものは何か?



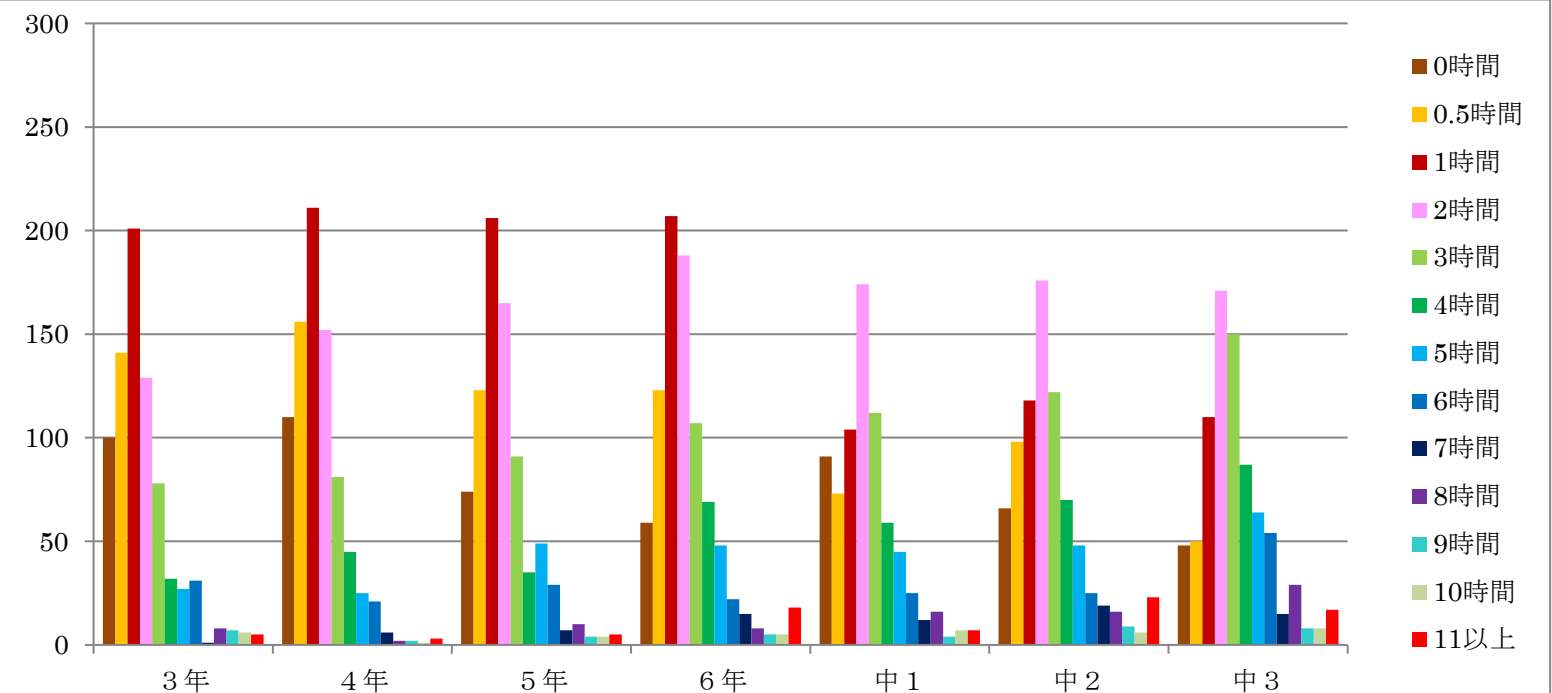
児童生徒が使える携帯電話の所持率は年々増えている。特に、家族と一緒に使っていると回答している数が増えており、中学校入学時に個人での携帯所持が増えている。

小学生のインターネット接続方法で一番多いのが「ゲーム機から」で過去3年間同傾向である。また、中学生になると、ゲーム機や携帯電話、パソコン、タブレット等様々な電子メディア機器を使ってインターネットへ接続している。3年間の比較では、中学校において、パソコンからの接続が減り、携帯電話やタブレットからの接続が増えている傾向がある。

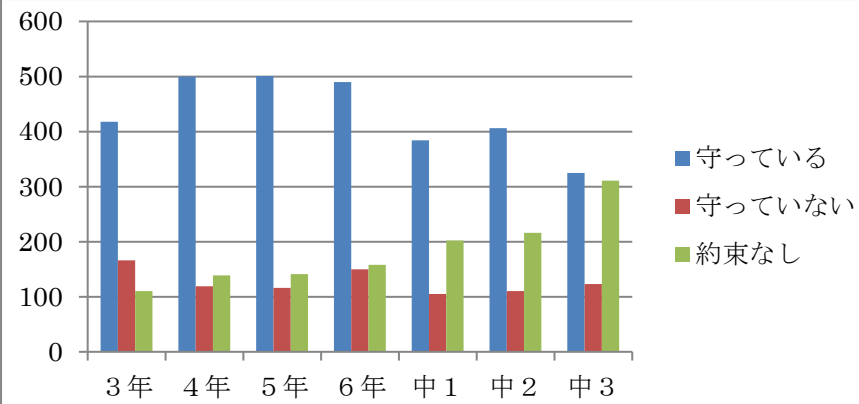
小・中学校共に、家のパソコンやタブレット等でもっともよく使っているのは動画視聴である。学年が進むにつれて、ゲーム利用より、調べる活動に利用する割合が増えてきている。

平日6時間以上、休日11時間以上電子メディア機器に触れている児童生徒がいるが、多くの児童生徒が平日では1時間かそれ以内、休日でも1～2時間程度を使用時間としている傾向が昨年度と同様に見られる。

5 休日、平均でどのくらい電子メディア機器を使っているか?

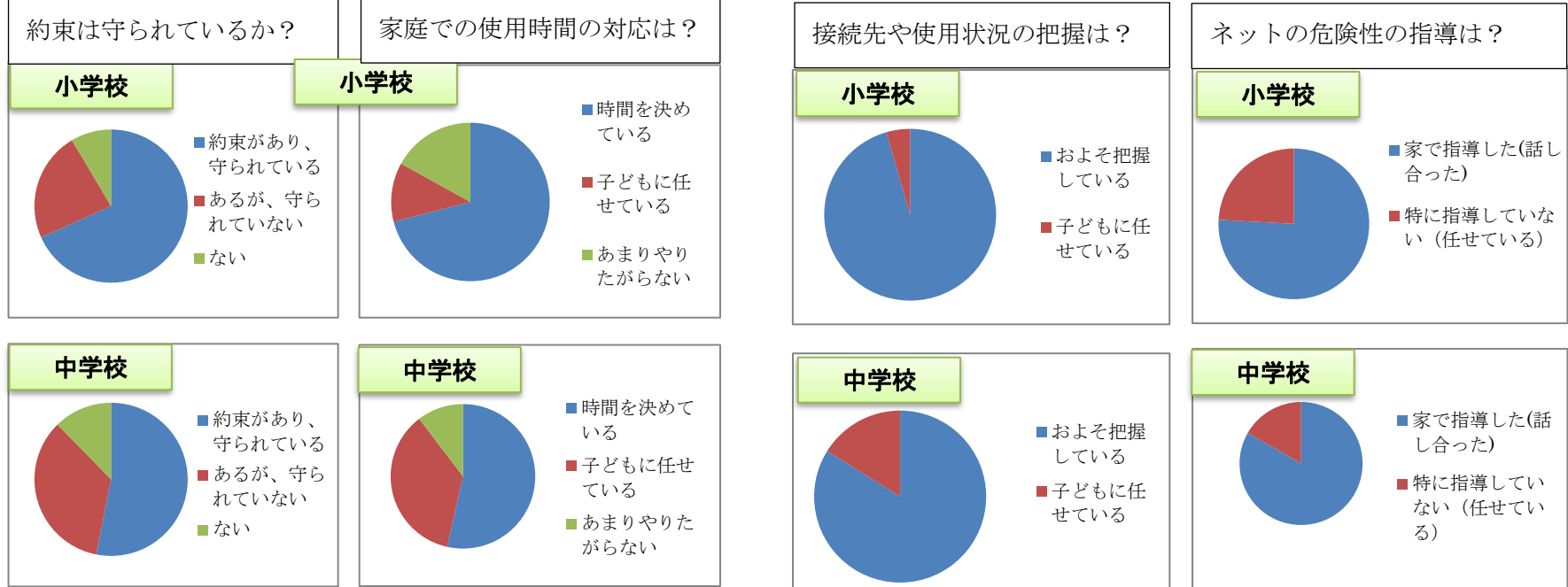


6 家の人との約束を守っているか？

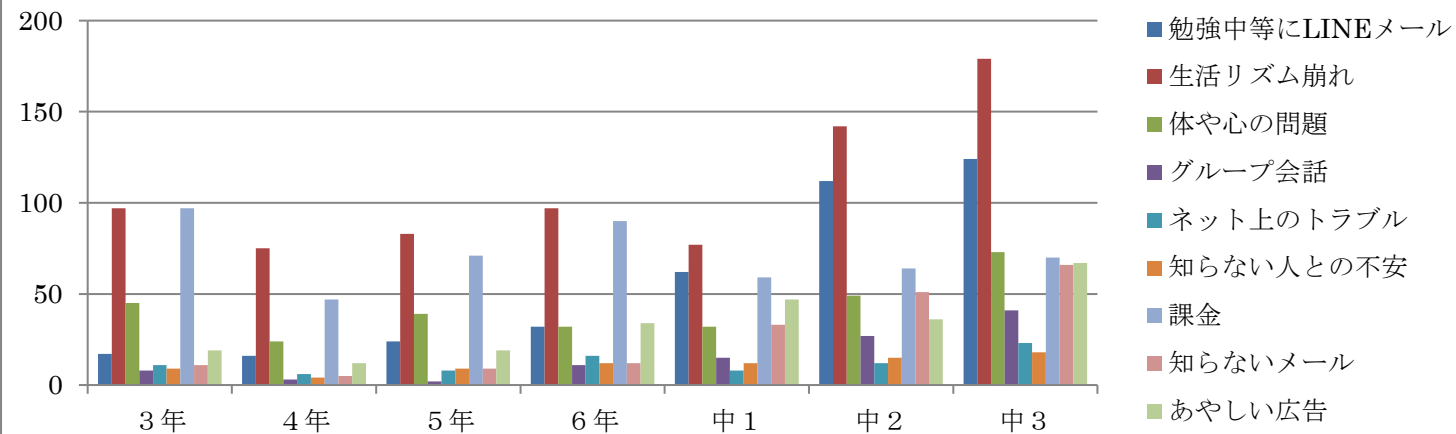


3年間において引き続き、「約束なし」と回答している児童生徒が学年を追うごとに増える傾向は見られるが、多くの児童生徒が約束を守ろうとしている。  
保護者アンケートからも昨年度に引き続き、小・中学校ともに家庭での使用時間を決めていたとの回答が多く、メディアの長時間接触の改善を図ろうとする取り組みが見られる。

7 (保護者アンケート) お子様のインターネットやゲーム等の使用について、家庭での約束や対応の状況は？

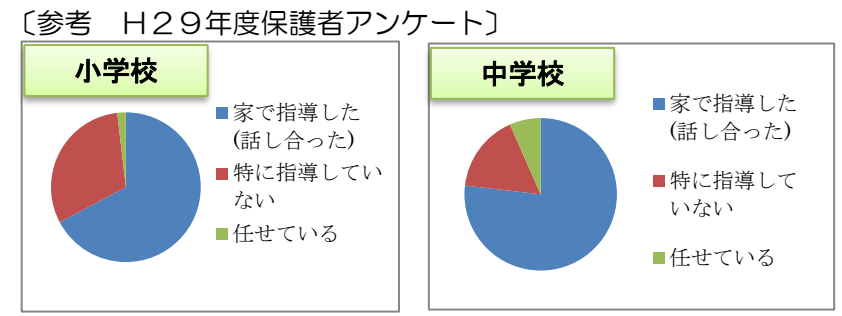


8 電子メディア機器を使って心配なことは？



児童生徒が、電子機器を使って心配していることは、「生活リズム崩れ」を小・中学校共にどの学年も一番にあげている。3年間同傾向で、使用時間に対する意識の高まりともとらえられる。  
中学校では、勉強中等のLINEメールを気にしている数が学年を追うごとに増えており、知らないメールやあやしい広告を心配する生徒も多くなる。

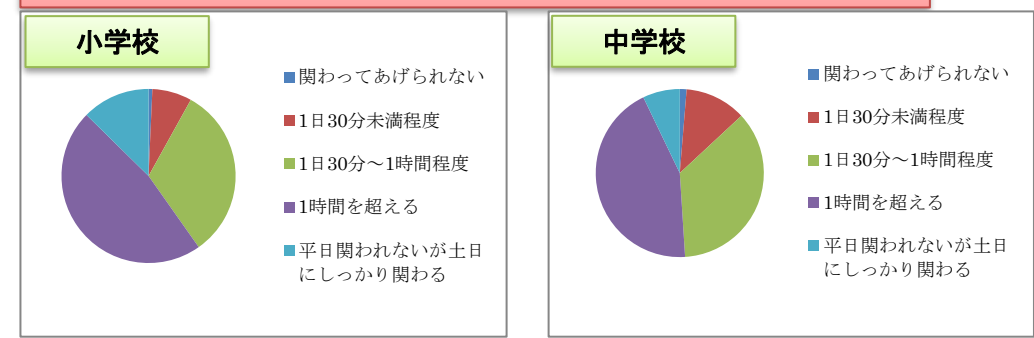
インターネットやゲーム等の使用状況については、多くの家庭でおよそ把握している。中学校家庭では、小学校家庭より子どもに任せていると回答した家庭が多いが、ネットの危険性等の指導(話し合い)を家庭で行っている割合が、小学校家庭よりも多くなっている。家庭において、ネットの危険性について指導した(話し合った)という回答数は、昨年度より増加している。



9 将来の夢(職業)は？

学年	職業	割合
小6児童	1 スポーツ選手	16%
	2 動植物関係	9%
	3 看護師	7%
	3 保育士	7%
	☆ ユーチューバー	3%
	☆ ゲームクリエイター	5%
	中1生徒	1 スポーツ選手
2 看護師		9%
3 保育士		8%
4 動植物関係		7%
☆ ユーチューバー		2%
中2生徒	1 スポーツ選手	10%
	2 保育士	8%
	2 動植物関係	8%
	2 会社員	8%
	☆ ユーチューバー	1%
中3生徒	1 保育士	10%
	2 会社員	9%
	3 看護師	8%
	4 公務員	8%
	☆ ユーチューバー	2%

10 お子様とのふれあう時間は？



多くのご家庭で、平日は1時間ないし1時間以上子どもとふれあう時間を確保して取り組んでいただいております。平日関われない場合には土・日曜日で関わることを大切にしています。2/3以上の方が、親子ふれあいデーなどの機会を利用したいと回答しています。